

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和7年度学校評価 結果・学校関係者評価

達成度(評価)
A: 十分達成できている
B: おおむね達成できている
C: やや不十分である
D: 不十分である

学校名 唐津市立平原小学校

1 前年度 評価結果の概要
・唐津市学力向上推進校であった昨年度に引き続き、学力向上を目指すとともに、家庭とも連携しながら新しい方法を模索し課題解決に向けて取り組んでいく必要がある。
・キャリア教育の理解・充実に向けて、教育課程内でできることを明らかにして児童のキャリアアップを支えていく。
・心の教育では、いじめの未然防止、早期発見・早期対応を柱として、学校が組織的・具体的に対応できるようにしていく。さらに、学校の特色を活かしながら、児童の自己肯定感が高まるような機会を多くつくっていく。挨拶のさらなる推進と言葉遣いの指導を行っていく。
・保護者、地域連携では、家庭学習の充実、「進んで挨拶する」「自分の考えを伝える」「言葉を大切に使う」という基本的な生活習慣の確立に向けて、生活習慣点検週間を設けるなど、保護者にも周知を図りながら全般的な取組を今後も積極的に実施していく。また、学校に定着した「ひまわり」「メダカ池、ホタル川」の充実を図り、情報を発信していきたい。
・健康・体力づくりについては、外で元気に遊ぶことの奨励とともに社会体育での頑張りに関しても学校で積極的に紹介していくなど、継続して連携を図っていく。

2 学校教育目標 自ら学び、心豊かにたくましく生き抜く平原っ子の育成

3 本年度の重点目標
1 思いやりの心をもち、ふるさとを愛し、自らの夢を育む子どもの育成
2 小規模学級・学校の強みを活かした学力向上への取組(自力解決力と振り返る力の育成)
3 職員の協働意識と学校運営への参画意識を高める「チーム平原」の強化(共通理解と共通実践)
4 保護者・地域・外部の人材とのさらなる連携強化

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

(1) 共通評価項目
重点取組 評価項目 取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組 達成度(評価) 実施結果 評価 意見や提言
●学力の向上
●心の教育
●健康・体づくり
●業務改善・教職員の働き方改革の推進
●特別支援教育の充実

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目
重点取組 評価項目 重点取組内容 成果指標(数値目標) 具体的取組 達成度(評価) 実施結果 評価 意見や提言
○安全

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志と誇りを高める教育

5 総合評価・次年度への展望
・学力の学年差、個人差が大きい。個に応じた指導の充実と学習意欲の喚起、主体的に取り組む児童の育成に取り組んでいく。
・規則正しい生活、ゲームやスマホ等の使い方、学用品や宿題忘れ等の基本的な習慣が身に付いていない児童や家庭は限られている。家庭への言葉掛けを引き続き行い、改善を図る。
・ほとんどの児童が、車での送迎で登下校をしており、安全を確保しながら歩いて登下校する時期を設定するよう、保護者と話し合い、実践していきたい。